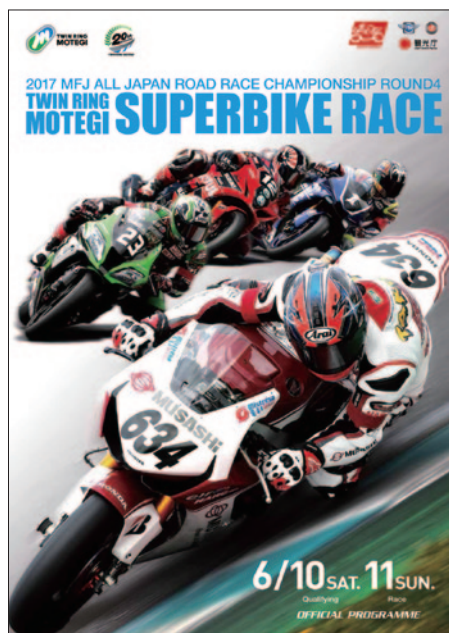


2017 MFJ ALL JAPAN ROAD RACE CHAMPIONSHIP ROUND4 TWIN RING MOTEGI SUPERBIKE RACE



ツインリンクもてぎ イベントレポート



公式プログラム

【イベント概要】

- イベント名：2017 MFJ 全日本ロードレース選手権シリーズ 第4戦
TWIN RING MOTEGI SUPERBIKE RACE
併催 2017 MFJカップ JP250選手権 第3戦
2017もてぎロードレース選手権 第3戦
- 日程：2017年6月10日(土) 公式予選・決勝
11日(日) 決勝
- 主催：株式会社モビリティランド
一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)
- 協力：エムオースポーツクラブ (M.O.S.C.)
- 公認：国際モーターサイクリズム連盟 (FIM)
- 後援：スポーツ庁/観光庁/茂木町
- 会場：ツインリンクもてぎロードコース(1周4.8013km)
- 天候・動員：6月10日(土) 曇り 25.7℃ 5,700人
11日(日) 晴れ 26.3℃ 7,200人
※気象状況は各日とも宇都宮地方気象台15:00発表
[2016年度実績]
5月28日(土) 曇り 22.8℃ 5,200人
29日(日) 薄曇り 28.1℃ 7,000人

【メディア概要】

- 取材者数：42媒体 74名
- テレビ放送：BS BS12 TwellV(トゥエルビ) [RIDE&DRIVE]
6月17日(土) 27:00~28:00
地上波 「週刊バイクTV」
「週刊バイクTV杯 勝手にツーリングアワード2017」の
模様をオンエア ※放送後もYoutubeで順次公開
千葉テレビ 6月21日(水) 22:30~23:00
その他 サンテレビ(毎週火曜日深夜25:30~)
テレビ埼玉(毎週水曜日深夜26:05~)
以上にてオンエア予定
- オフィシャルサイト：ツインリンクもてぎ公式サイト
<http://www.twinring.jp/>
ツインリンクもてぎ公式モバイルサイト
<http://mobile.twinring.jp/>
MFJスーパーバイク公式ファンサイト
<http://www.superbike.jp/>



SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

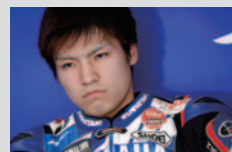
No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

レースレポート

国内最高峰のMFJ全日本ロードレース選手権シリーズ。第4戦の舞台となったのは初夏のツイリンクもてぎ。注目のJSB1000クラスは新型マシンの登場、ライダーラインアップの変化、そして今季初のスプリントレースとなることなど話題満載。また、各クラスでも激しいバトルが展開され、熱い週末となりました。

■ JSB1000 ポールポジションの中須賀克行が好スタートを決め、チームメイトの野左根航汰とのワンツー体制で周回を重ねましたが、最終ラップのV字コーナーで中須賀が周回遅れと接触、転倒。これによりトップに立った野左根がJSB1000クラス初優勝を達成。高橋巧、津田拓也が続きました。

優勝	野左根航汰	YAMAHA FACTORY RACING TEAM	YAMAHA YZF-R1	BS
2位	高橋 巧	MuSASHi RT HARC-PRO, Honda	Honda CBR1000RR SP2	BS
3位	津田拓也	ヨシムラスズキMOTUL	SUZUKI GSX-R1000R	BS



■ J-GP2 ポールシッター榎戸育寛が序盤トップに立つものの、5周目のヘアピンで転倒。かわってトップに浮上した生形秀之が独走で今季初優勝を果たし、水野涼の4連勝を阻みました。

優勝	生形秀之	エスパルスドリームレーシング	SUZUKI GSX-R MFD6	BS
2位	関口太郎	SOX Team TARO PLUSONE	HARC-PRO HP6	BS
3位	水野 涼	MuSASHi RT HARC-PRO.	HARC-PRO HP6q	BS



■ J-GP3 全日本ロードレース選手権参戦17年目にして初のポールポジションを獲得した古市右京が、8台でのトップ争いとなる大混戦を制して、自身そしてKTMの初優勝を飾りました。

優勝	古市右京	KTM RACING	KTM RC250R	DL
2位	小室 旭	Team P.MU 7C	Honda NSF250R	DL
3位	伊達悠太	BATTLE FACTORY	Honda NSF250R	DL



■ ST600 全日本ロードレース選手権参戦4年目で初のポールポジションをゲットした前田恵助がスタートでの遅れをすぐに挽回し、終始レースをリードして悲願の初優勝をつかみました。

優勝	前田恵助	伊藤レーシングGMDスズカ	YAMAHA YZF-R6	BS
2位	岡本裕生	51ガレージ チームイワキ	YAMAHA YZF-R6	BS
3位	清末尚樹	RS-ITOH	Kawasaki ZX-6R	BS



※ タイヤはブリヂストンのワンメイク
 ※ BS…ブリヂストン DL…ダンロップ

【サポートレースウイナー】

JP250 薄井徹也



KTM 390 CUP 野崎俊宏



※ 詳細なリザルトは下記をご参照ください。

ツイリンクもてぎ公式ウェブサイト
<http://www.twinring.jp/>
 MFJスーパーバイクファンサイト
<http://www.superbike.jp/>

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

プロモーションダイジェスト

【プレスリリース】

- 3月16日(木) 開催概要、チケット発売のご案内
- 5月 2日(火) ツーリングライダーやファミリーにもオススメ!最新イベント情報



プレスリリース 3月16日(木)



プレスリリース 5月2日(火)

【Web広告】

- 5月15日(月)~21日(日)
- Google ディスプレイ ネットワーク(GDN)



【テレビ】

- 番組名 週刊バイクTV
番組内でレースの開催告知を実施
- 放送局 千葉テレビ 4月5日(水)・12日(水)・19日(水)・26日(水)
5月3日(水)・10日(水)・17日(水)・24日(水)・31日(水)
- 栃木テレビ 4月9日(日)・16日(日)・23日(日)・30日(日)
5月7日(日)・14日(日)・21日(日)・28日(日)
- テレビ埼玉 4月6日(木)・13日(木)・20日(木)・27日(木)
5月4日(木)・11日(木)・18日(木)・25日(木)



SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

イベント&プロモーションシーン1



Honda CBR250RRのレースベースモデルが展示されたHondaブース(グランドスタンドプラザ)。



ニューモデルの試乗体験が行われたYAMAHAブース(グランドスタンドプラザ)。



ニューモデルの試乗体験が行われたSUZUKIブース(グランドスタンドプラザ)。



渡辺一馬(右)、松崎克哉両選手のトークショーが行われたKawasakiブース(11日 グランドスタンドプラザ)。



各チームのキャンペーンガールが一堂に会した「キャンギャルオンステージ」(11日 中央エントランス オフィシャルステージ)。



公式予選終了直後の余韻が残るレーシングコースをマイバイクで体験走行いただいた「バイクパレード」(10日)。

PICK UP 1

中央エントランスオフィシャルステージでは、各日スケジュール終了後にトップライダーを招いてのトークショーが開催され、多くのファンが詰めかけました。



10日の公式予選後に行われたトークショー。
右から中須賀克行、高橋巧、渡辺一馬、津田拓也、水野涼の各選手。



11日の決勝レース上位3選手によるトークショー。
右から野左根航汰(優勝)、高橋巧(2位)、津田拓也(3位)の各選手。サプライズで3人のサイン入りリシャンパンボトルが3名のファンにプレゼントされました。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

イベント&プロモーションシーン2



コチラと一緒にレースをわかりやすく解説!「コチラファンクラブ限定! スペシャル観戦シート」。期待の選手、中島元気選手(SRS-Moto)もゲストで登場しました。(10日 グランドスタンドA席)。



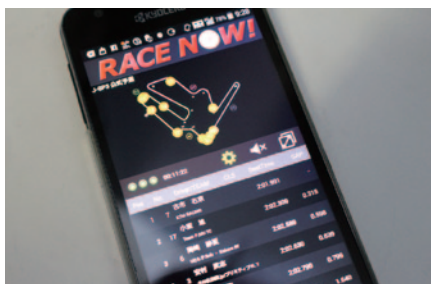
各クラス決勝スタート前のグリッドにお入りいただき、その緊張感を味わっていただいた「コチラレーシングのキッズグリッドウォーク(11日)。



各クラス決勝スタート直前のカウントダウンボードをツインリンクもてぎエンジェルと一緒にご掲出いただいた「ツインリンクもてぎエンジェルシスターズ!! ~レーススタート直前のカウントダウンボードアップ~」(11日)。



パドック入場可能なバスをお持ちの方を対象に、コースの間近で最高峰の走りをお楽しみいただいた「激感エリア」(写真はビクトリーコーナーを観戦できる「パークフェルメエリア」)。



スマートフォンでライブタイミング、マシンのポジションなどレース状況がわかる無料アプリ「RACE NOW!」が登場しました。



ロードコースのサービスロード(コースサイドの運営車両通路)をガイド付きバスでご体験いただいた「ガイド付きサービスロードバスツアー」。

PICK UP 2 普段は入れないプレミアムエリアへの体験ツアーが女性限定(同伴者1名様まで参加可)で実施されました。



レース運営の中枢「コントロールルーム」見学ツアー。モニター TV操作体験も。



チームのピットを見学、スタッフや選手とふれあっていた「ピット訪問ツアー」。写真はMusASHi RT HARC-PRO. Hondaのピットです。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

イベント&プロモーションシーン3



Honda Collection Hall所蔵車のデモンストレーション走行をご覧いただいた[WEEKEND RUN] (Honda Collection Hall 中庭)。



GPライダーが実際に使用したヘルメットや直筆サイン入り写真パネルが大会期間中 Honda Collection Hall 1F ラウンジに展示されました。



開業からの歴史紹介と、ツインリンクもてぎでのビッグレースで活躍した2輪・4輪のHondaレーシングマシンを集めた「ツインリンクもてぎ開業20周年特別展示～次なる未来へ～」(12月31日まで Honda Collection Hall)。



2002～2007年に内外のレースシーンで活躍したライバルマシンが一堂に会した「ツインリンクもてぎ開業20周年特別展示 Racing History Last 20 Years [Part 2] 2002-2007」(9月6日まで Honda Collection Hall)。



恒例となった千葉テレビ「週刊バイクTV杯 勝手にツーリングアワード」。ステージイベント(写真)や、キャンプを楽しめる方を対象としたイベントで盛り上げていただきました(10日)。



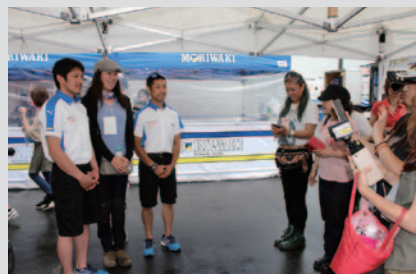
小学校低学年向けのバイク教室「Hondaキッズバイクスクール」。インストラクターの指導のもと親子でバイクの楽しさをご体験いただきました(グランドスタンドプラザ)。

PICK UP 3

楽しくツーリングしながらレース観戦を楽しめる、女性ライダー限定のツーリング企画「MOTO NAVI×Moto Girls Livika」。バイク雑誌「MOTO NAVI」と女性ライダークラブ「Moto Girls Livika」のコラボプランです(10日)。



ガイド付きサービスロードツアー。



MORIWAKI MOTUL RACINGピット訪問ツアー。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

ご協賛各社 ※五十音順・敬称略

【PR・販売ブースご出展各社】



株式会社カワサキモーターズジャパン(PR)
 株式会社スズキ二輪(PR)
 株式会社ホンダモーターサイクルジャパン(PR・販売)
 ヤマハ発動機販売株式会社(PR)



【サーキットビジョンご協賛各社】



コカ・コーラ
 株式会社ホンダモーターサイクルジャパン

【オフィシャルプログラムご協賛各社】



株式会社アライヘルメット
 株式会社カワサキモーターズジャパン
 昭和電機株式会社
 株式会社スズキ二輪
 住友ゴム工業株式会社
 一般社団法人日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)
 株式会社ブリヂストン
 株式会社ホンダモーターサイクルジャパン
 ヤマハ発動機販売株式会社

A4 カラー 40p 9,000部発行

鈴鹿サーキット・ツインリンクもてぎを支えていただいている
年間ご協賛パートナー各社様 ※五十音順・敬称略



※企業名での五十音順/敬称略 ※2017年5月1日現在